

平成30年10月25日
九州地方整備局
道路部 交通対策課

中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス
「みやま市役所 山川支所」を拠点とした自動運転サービス
第5回地域実験協議会を開催します！

昨年度に実施した、「みやま市役所山川支所」を拠点とした自動運転サービスの実証実験の結果を踏まえ、長期間の実証実験の実施に向けて第5回地域実験協議会を開催します。

国土交通省では、高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、「道の駅等を拠点とした自動運転サービス実証実験」を実施しています。

このうち、「みやま市役所 山川支所」を拠点とした実証実験については、平成30年2月17日から2月24日まで実施し、ビジネスモデルを含めた結果の検証を行ったところです。

第5回地域実験協議会では、長期間の実証実験の実施に向けて実証実験の計画やビジネスモデルとしての検証項目などを議論します。

○日時・場所

日時：平成30年10月29日(月) 9:30～

場所：福岡県みやま市瀬高町小川2062 みやま市消防本部 会議室

※ 会議は非公開とします。ただし、報道機関に限り、会議冒頭の会長挨拶までカメラ撮り可能です。会議の結果については、会議終了後に事務局より説明します。

希望される報道機関の方は、前日(10月26日17時)までに以下の担当者までご連絡ください。

担当：九州地方整備局福岡国道事務所(TEL092-681-4731 横山、藤木)

※ 「みやま市役所 山川支所」を拠点とした自動運転サービス地域実験協議会HP
<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/zidouunten/miyama.htm>



※本実験は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)のプロジェクトの1つとして実施するものです。

問い合わせ先

九州地方整備局 道路部 交通対策課長 ながとし しのたろう
永利 信太郎
交通対策課長補佐 いもと まきお
井本 真樹男

(代表)TEL:092-471-6331 (課直通)TEL:092-476-3534 FAX:092-476-348

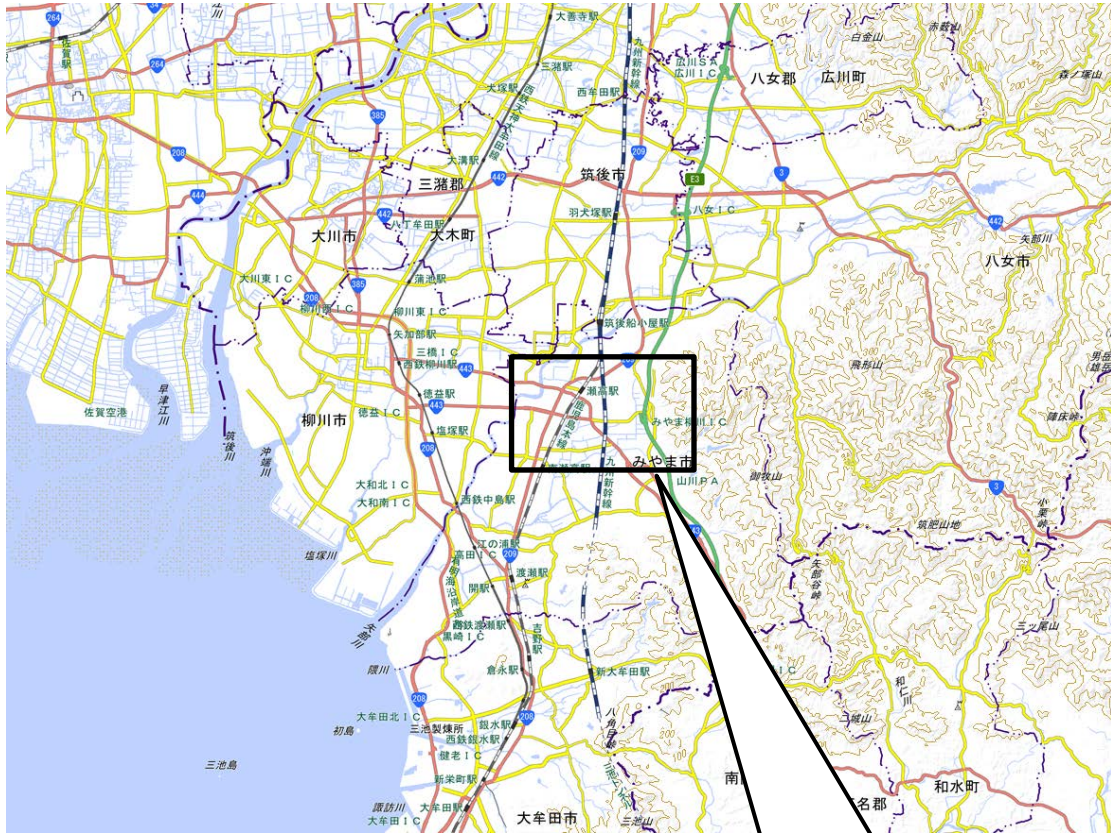
「みやま市役所 山川支所」を拠点とした自動運転サービス実証実験

地域実験協議会 委員名簿

平成30年10月13日現在

委員	所属
吉武 哲信	九州工業大学 大学院工学研究院 教授
加知 範康	東洋大学 情報連携学部 情報連携学科 准教授
原口 唯	九州大学 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター 特任助教
片山 潔	福岡県 企画・地域振興部 交通政策課 課長
道岡 隆	福岡県 商工部 自動車産業振興室 室長
佐野 修司	福岡県 県土整備部 道路建設課 課長
西山 俊英	みやま市長職務代理者 みやま市 総務部長
渡邊 恵二	福岡県警察 交通部 交通企画課 課長
棟杉 邦哉	福岡県警察 交通部 交通規制課 課長
南島 彰夫	福岡県柳川警察署 署長
芳野 征稔	みやま市校区会長会 会長
山下 勝己	みやま市 伍位軒行政区 区長
磯部 達	みやまスマートエネルギー株式会社 代表取締役社長
熊川 博基	みやま市商工会 会長
乗富 幸雄	南筑後農業協同組合 代表理事組合長
江崎 満宏	株式会社道の駅みやま 代表取締役
雄谷 誠祐	ヤマハモーターパワープロダクツ株式会社 取締役 ゴルフカー事業推進部 部長
鈴木 通仁	九州地方整備局 福岡国道事務所 所長
小串 俊幸	九州地方整備局 道路部 道路情報管理官
牛島 幹之	九州運輸局 自動車技術安全部 技術課 課長
坂本 正弘	九州運輸局 福岡運輸支局 支局長
福島 眞司	国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 部長

会場位置図



道の駅等を拠点とした自動運転サービス 実証実験の進め方(案)

実証実験	
H 29 年度 (2017)	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">短期の実証実験(1週間程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主に技術的検証やビジネスモデルの検討 ○全国13箇所で実施(総走行距離:約2,200km 参加者:約1,400人) </div>
H 30 年度 (2018) S	<div style="border: 1px solid red; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">長期の実証実験(1~2か月程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主にビジネスモデルの構築 ○H29年度に実験を実施した13箇所のうち、車両調達の見通しやビジネスモデルの検討状況等を踏まえて、準備が整った箇所から順次実施 ○翌年度以降の早期社会実装を目指す (平成30年度は5~6箇所程度) <p style="text-align: center; font-size: small; margin-top: 10px;">※この他、H29年度のFS箇所のうち、地域での検討の熟度に応じて、順次実証実験を検討</p> </div>

「道の駅」等を拠点とした自動運転サービスの2020年までの社会実装を目指す